

# 神舞い人形

淡路人形伝統の生と死、  
そして再生



## 神舞い人形——淡路人形伝統の生と死、そして再生

## 目次

日本語版への序文	3
断章 序にかえて	13
場所と時間——写真を手にした男性	14
メタ物語 25	25
つきせぬ疑問、源流の統合	19
日本の宗教史論における	
一章 ヒトガタ——日本の儀礼上で使われる彫像の多様性	33
劇人形とは何か？	39
劇人形の魅力——五つの視点	42
全能神としての人間	46
創造における死を凌駕する生の勝利	47
人形劇と普遍化の力	49
未知なる力の依代としての人形	53
ヒトガタ——人形の意味	55
埴輪——身代わりと守護	56
儀礼上の身代わりとケガレを祓う——奈良時代のヒトガタ	57
天児と這子	60
彫像としてのコケシ	61
水子地蔵——流産した胎児の像	62
石の菩薩、紙の菩薩——とげぬき地蔵の癒しの儀式	64
模倣の魔術——佐渡島の「性」人形	65
境域の体、媒介の体——淡路の伝統における人形	68
部分の集合——劇人形の身体	69
劇人形——人間界とは住む世界を異にする存在	71
二章 門付——門付のアウトサイダー	77

他者——宗教、文化、そして同一性の研究における一般的問題 82 「あちら」の世界から「こちら」の世界へ——危険な異人とその力の支配 89 清浄と不浄——神道の二分法 93 不浄の擬人化と差異の体系化 102 ケガレの局在化——中世日本の河原と散所 105 河原——川の水位が低い時 105 サンジヨ村——辺境に置く 107 サンジヨ——歴史と意味 108 まれびと——日本人の宇宙観における他者 111 門付——門前の儀式 115 力の中心と意味——漂泊芸能の重要性 116 千秋万歳 118 松囃子 121 門付——来訪と出発の一般的な型 123 門付の消滅 126 千

### 三章 異相の神、司式者、そして劇人形——西宮神社の傀儡師と戎昇……………135

歴史の断片 136 戦場をかける呪師——七二〇年の宇佐神宮と隼人の反乱 138 平安時代の人形戯——文献と意味 143 大江正房と他者性の意味 146 日本人学者の傀儡子記の使用 147 三番目の道——大江正房と他者性の意味 151 傀儡子記と中世の遊女の身振り 156 傀儡子——以後の文献 159 聖職者ではない神事職能者としての提携 傀儡師と西宮神社 165 エビス信仰——進化の可能性 167 縁起とエビス信仰 171 漂着神の主題と西宮神社 175 エビス進化のための言語学・正字法上の証明 177 大人の蛭児としてのエビス 180 事代主神としてのエビス 183 疫病神の吸収と操作 189 百太夫、遊女、子供、劇人形、そして疱瘡 191 西宮傀儡師の段階的分裂 197

### 四章 死んだ司式者、荒ぶる神、漁師、そして劇人形——淡路人形の誕生物語……………207

淡路人形戯搖籃の地——三原平野の三條村 209 海人族仮説 210 宇佐仮説 212 淡路人形登祥の地とその拠点——三條八幡神社 213 オノゴロ島の三條道薫坊——淡路人形戯の古記録 216 聖職者と民間信仰の権威 219 ある過去の記録——争う神職者たち、訴訟、そして新たな伝統 222

死んだ司式者と荒ぶる神——寛永十五年（一六三八）の道薫坊伝記 228 蜂須賀家による淡路人形芝居の支配 237

## 五章 路上の人形、田の人形——式三番叟、えびす舞、そして淡路の人形祭り …… 247

門付人形——路上の人形 248 職としての人形戯——命名法、地位、そして縄張り 249 芸の縄張りとは得意先 250 戦前の芸能の思い出 252 あしたの日の色を潤す——三番叟儀式 255 三番叟儀式の機会 256 雨乞い三番叟（翁渡り） 259 式三番叟 261 儀礼の象徴体系 261 劇人形の衣装 264 詞章 264 三番叟 268 つきせぬ御代こそ目出度けれ——エビス廻し 276 芸能の背景——門付エビス舞 276 芸能の背景——神社や波止場のエビス舞 279 エビス舞 282 野掛け舞台——田の人形、神社の人形 286 芝居は朝から弁当は宵から 286 後の人形芝居——壊れた劇人形と聖なる部位 290 人形神事と象徴的行為の力 292 最

## 六章 劇人形と渦潮——アイコン、ノスタルジア、そして淡路人形復興の中のアイデンティティ… 297

自転車に乗った男性 298 復興過程における諸段階 303 経験としてのノスタルジア、イデオロギ—としてのノスタルジア 307 医療化から政治化 309 劇人形と渦潮——消えゆくもののアイコン 317 門付の復興——儀礼から舞台へ 321 汝の今日は過去なり——人形神事を伝統の背景で再現する 323 儀礼から舞台へ——保存運動における背景の問題 326 かすかな光 329

訳者あとがき 336

図版・写真出典一覧 341